

令和6年度 中村地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

中村地区は、連合町内会、地区社協の活動や、地域住民が主体となった福祉保健活動が活発に行われている。子どもから高齢者、障がい者が安心して暮らせる地域づくりに向けて、人情味あふれる互助、共助関係が多く構築されている。一方、地域の現状として、横浜市内、南区内において高齢化率、要介護認定率が高い状況にあり、特に認知症普及啓発、権利擁護、介護予防が重要となっている。また、近年では外国からの転入者も増加傾向にあり、新たな地域住民同士のコミュニケーションづくりも課題である。日々変化をする地域のニーズを把握し、中村地区のテーマである「小さな輪を大きな輪へ」の継続的支援を行っていく。ケアプラザによる出張講座等も積極的に取り組み、新たな社会資源の構築と地域住民との顔の見える関係を構築して行く。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	年齢を問わず、子どもから高齢者、障がい者が参加できる事業を企画し、多くの地域住民の方に来館して頂く。 ・障がい者作業所の出張パン販売会、障がい児余暇支援事業の継続、春休み、夏休み時の子ども向け講座、昭和歌謡の会等を企画する。また、サークルや地域住民の作品を館内に展示する等、文化的な活動にも注力する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	中村地区社会福祉協議会主催の子育て広場の後方支援、主任児童委員との情報共有、圏域内のNPO法人や各施設等との連携により、「七夕フェスタ」「ハロウィンパーティー」「いきいき中村地区の集い」「クリスマスフェスタ」等の企画、後方支援を行い、多くの子ども達、親子が楽しめる事業を展開して行く。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ケアプラザへのアクセスが難しいエリアへの出張講座や相談会を企画し、地域住民との顔の見える関係を構築して行く。 民生委員児童委員の会議に毎回参加し、地域情報の共有を行う。また、フレイル予防として坂の上のエリアと坂の下のエリアで開催している「脳トレウォーキング」を継続して行う。新規企画として、ケアプラザから遠方のエリアで特別養護老人ホームに場所を借りて、「出張！中村塾」を複数回開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民が主体となって活動をしている協議体「カメヤ大作戦」の後方支援を継続し、地域の新たな社会資源づくりに向けて活動を展開して行く。「NPO法人おもいやりカンパニー」によるサービスB、ボランティア団体「ちよこっとお助け隊」等、地域のインフォーマル活動の後方支援も継続し、中村地区の互助、共助関係の維持、強化に向けて活動していく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	令和6年度は、新たに「チームオレンジ」の活動を開始する。オレンジカフェの開催や、様々な認知症普及啓発活動を企画、実践をして行く。圏域内の小中学校、関係機関等で「認知症サポーター養成講座」も開催する。また、ケアプラザ館内に認知症に関する情報を発信する場を設けて、普及啓発活動を行っていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和6年度 中村地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>相談者の置かれている状況に配慮し、様々な制度や資源について分かりやすく説明し、複数の選択肢を提示します。</p> <p>選択肢の提示の際には、横浜市発行の情報誌「ハートページ」を活用し、さらに各事業者のパンフレットや公的機関による公開情報を加え、分かりやすく説明をします。利用者及び家族の希望に沿った事業所の選択肢を提示します。</p> <p>利用者が自己決定にて選択したサービス提供事業者についても、ご本人の意思により契約を解消したり、新たなサービス提供事業者を選択することが可能である事を説明します。</p>	<p>過去に発生した事故(個人情報漏洩等)の事例から学び、職員の研修を適切に実施し、事故防止や個人情報保護等に関する意識を高めリスクを減らします。ヒヤリハットが発生した際には、その都度報告書を作成し、職場内での情報共有に取り組み、事故を未然に防止することに努めます。</p> <p>また、区内、市内で起きた事故等の情報を共有し、同様の事故を起こさないよう職員に注意喚起、教育をします。</p> <p>万一事故等が起きてしまった場合には、適切に対処するとともに、区、市へ速やかに報告し、その後の再発防止に向けた取り組みを着実に実施します。</p>
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>利用者自身が地域において自立した日常生活を送ることができるよう、利用者自身の選択に基づいて予防支援計画(予防プラン)を作成します。</p> <p>心身機能の改善だけではなく、地域の中で生きがいや役割をもって生活できるよう「心身機能」「活動」「参加」等に配慮した予防支援計画を作成をします。</p>	<p>利用者に対し、可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、利用者の選択に基づいて居宅サービス計画(ケアプラン)を作成します。</p> <p>作成した計画に基づいた適切な居宅サービスの提供が確保されるよう、サービス事業者等との連絡調整を綿密に取ります。</p>
利用料金	<p>【サービスに係る費用】</p> <p>指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額</p>	<p>【サービスに係る費用】</p> <p>指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額</p>
	<p>【その他料金】</p> <p>ご利用者負担はありません</p>	<p>【その他料金】</p> <p>ご利用者負担はありません</p>
職員体制	<p>主任ケアマネジャー(管理者) 1名 保健師 1名 社会福祉士 1名 予防プランナー 1名</p>	<p>主任ケアマネジャー(管理者) 1名 ケアマネジャー 5名</p>
契約者数		

令和6年度「横浜市中村地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,538,150		22,538,150		22,538,150	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	10,560	0	10,560	0	10,560	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	10,560		10,560		10,560	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	22,548,710	0	22,548,710	0	22,548,710	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	15,045,344	0	15,045,344	0	15,045,344	
本俸	9,299,044		9,299,044		9,299,044	
社会保険料	1,406,300		1,406,300		1,406,300	社会保険料
手当計	4,230,000		4,230,000		4,230,000	賞与・通勤交通費他
健康診断費	10,000		10,000		10,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	100,000		100,000		100,000	市社協退職共済
その他			0		0	
事務費	1,710,560	0	1,710,560	0	1,710,560	
旅費	12,000		12,000		12,000	旅費
消耗品費	305,360		305,360		305,360	事務用品・清掃用品他
会議明い費	10,000		10,000		10,000	会議費
印刷製本費	80,000		80,000		80,000	カンター料金
通信費	204,000		204,000		204,000	電話料金・郵送料他
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	10,560		10,560		10,560	目的外使用料
その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	施設賠償責任保険
職員等研修費	7,200		7,200		7,200	
振込手数料	0		0		0	
リース料	71,000		71,000		71,000	リース料
手数料	656,000		656,000		656,000	人材紹介手数料
地域協力費	4,000		4,000		4,000	地域協力費
その他	230,440		230,440		230,440	社協会費・印紙代他
事業費	250,000	0	250,000	0	250,000	
運営協議会経費	0		0		0	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	250,000		250,000		250,000	
その他	0		0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕 (追加)	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕 (追加)	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)	0	0	0	0	0	
管理費	5,068,806	0	5,068,806	0	5,068,806	
光熱水費	2,370,000		2,370,000		2,370,000	
清掃費	1,508,400		1,508,400		1,508,400	
機械整備費	160,608		160,608		160,608	
設備保全費	1,029,798	0	1,029,798	0	1,029,798	
空調衛生設備保守	285,533		285,533		285,533	
消防設備保守	24,747		24,747		24,747	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	19,036		19,036		19,036	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	700,482		700,482		700,482	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定期
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	22,548,710	0	22,548,710	0	22,548,710	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	250,000	0	250,000	0	250,000
自主事業 収支	△ 250,000	0	△ 250,000	0	△ 250,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市中村地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括等>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	26,138,521		26,138,521		26,138,521	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,615,405		5,615,405		5,615,405	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			109,957		109,957	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	109,957		109,957		109,957	
収入合計	32,317,883	0	32,317,883	0	32,317,883	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,635,107	0	28,635,107	0	28,635,107	
本俸	15,691,107		15,691,107		15,691,107	
社会保険料	3,674,000		3,674,000		3,674,000	社会保険料
手当計	8,860,000		8,860,000		8,860,000	賞与・通勤交通費他
健康診断費	30,000		30,000		30,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	380,000		380,000		380,000	市社協退職共済
その他	0		0		0	
事務費	870,000	0	870,000	0	870,000	
旅費	20,000		20,000		20,000	旅費
消耗品費	77,440		77,440		77,440	事務用品・清掃用品他
会議購入費	5,000		5,000		5,000	会議費
印刷製本費	70,000		70,000		70,000	カウンター料金
通信費	452,000		452,000		452,000	電話料金・郵送料他
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	10,560		10,560		10,560	目的外使用料
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	27,000		27,000		27,000	施設賠償責任保険
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	40,000		40,000		40,000	リース料
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	158,000		158,000		158,000	社協会費・印紙代他
事業費	1,344,000	0	1,344,000	0	1,344,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	60,000		60,000		60,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	200,000		200,000		200,000	
その他	0		0		0	
管理費	1,342,776	0	1,342,776	0	1,342,776	
光熱水費	618,666		618,666		618,666	
清掃費	390,000		390,000		390,000	
機械警備費	46,572		46,572		46,572	
設備保全費	287,538	0	287,538	0	287,538	
空調衛生設備保守	75,900		75,900		75,900	
消防設備保守	6,578		6,578		6,578	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	5,060		5,060		5,060	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	200,000		200,000		200,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他			0		0	
支出合計	32,317,883	0	32,317,883	0	32,317,883	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	714,000	0	714,000	0	714,000
自主事業 収支	△ 714,000	0	△ 714,000	0	△ 714,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市中村地域地域ケアプラザ

この事業区分により難い場合は、列の追加や統

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,418		4,418	5,427		5,427	35,985		35,985			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	4,418	0	4,418	5,427	0	5,427	35,985	0	35,985	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	2,180		2,180			0	31,251		31,251			0			0
	事務費	250		250			0	1,703		1,703			0			0
	事業費			0			0			0			0			0
	管理費			0			0	1,000		1,000			0			0
	その他	3,456		3,456	4,081	0	4,081	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	3,456		3,456	4,081		4,081			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	5,886	0	5,886	4,081	0	4,081	33,954	0	33,954	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	-1,468	0	-1,468	1,346	0	1,346	2,031	0	2,031	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ケアoff会(介護者サロン)	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	現在介護をされている方や介護経験者が集まり、ピアカウンセリングを中心とした交流の場を設けることを目的とする。また、介護負担の軽減、虐待の予防を図る。	5:地域		仕事や介護・家事等で参加が出来ない方々も気軽に参加できるようZoom等のオンラインも活用したサロンを展開する。年6回開催予定。		
2	生涯学習 中村塾	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	生涯学習を通じてあらゆる分野(介護保険・介護予防・権利擁護・終活・老後に必要な知識等)を連続講座で学ぶプログラムを展開する。塾感覚で気軽に参加し、参加者相互の関係づくりと地域の担い手発掘を視野に入れる。	5:地域		今年度は1クラス35名定員で生涯学習(権利擁護、介護保険、介護予防講座)を隔月で年間を通して開催予定。		
3	脳トレウォーキング事業	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者のフレイル予防を主目的として、坂の上(唐沢地区)、坂の下(中村地区)の2ヶ所で開催し、参加者同士の交流も目的とする。猛暑時は屋内にて実施する。また、参加者の新規募集と勉強会(座学)を行う。	1:高齢者		毎月第1、第3(月)に中村地区(中居公園)、毎月第1、第3(火)に唐沢地区(唐沢公園)にて開催予定。但し、熱中症対策のため夏季期間は屋内で実施する。		
4	司法書士無料相談会	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に対し、権利擁護の意識付けと総合相談窓口の周知に向けて、士業職(司法書士)と連携しながら実施する。	5:地域		司法書士の協力を得て、年2回程度開催予定。		
5	ケアマネ向け勉強会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	協力医と圏域内で活動するケアマネジャーとの顔の見える関係性を作り、ケアマネジャーのスキルアップを図る。	6:事業者	5	Zoom等のオンラインも活用しながら、2ヶ月に1回程度の開催予定。協力医の協力も得ながら、実際の事例を通じた意見交換や情報共有等を行う。		
6	出張相談会	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	ケアプラザへのアクセスが困難な丘陵地である山谷・平楽、遠方の中村5丁目をメインに出張相談を行い、地域住民との顔の見える関係性を作る。	5:地域		丘陵地エリアや遠方のエリアの自治会館や空き店舗等を活用した出張相談会や出前講座を開催する。		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	出張講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	サロン花もよう等、圏域内で活動をしている各サロンや、各自治会からの依頼や提案による出張講座の展開し、ケアプラザの存在や役割の周知に繋げる。	5:地域		圏域内で活動をしている各サロンや自治会の会議等の場で、口腔ケア、介護保険制度等の出張講座を開催し、ケアプラザの存在や役割の周知を行う。		
8	認知症サポーター講座	平成23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に対して認知症についての理解、見守りの輪を拡げて行く。圏域内にある学校や関連施設等との協力しながら、認知症に関する普及啓発活動を展開して行く。	5:地域		地域の小中学校、関連施設等に対しキャラバン・メイトのメンバーとともに認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の普及啓発活動を展開する。		
9	老いじたく講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	元気なうちから終活について考え、学ぶ機会をつくり、前向きな老いじたくに向けた講座を実施する。専門家による講座の開催も行う。	1:高齢者	5	司法書士による老いじたく講座を開催予定。		
10	中村地区ボランティアちよこっとお助け隊	平成28年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域住民によって構成された草むしり、木の剪定を中心とした活動を行うボランティア団体。地域住民同士の互助、共助関係の構築を目指す。(事務局はケアプラザが担う)	1:高齢者	5	圏域内の独居高齢者宅を中心に、草むしり、木の剪定の対応を行う。有償ボランティアとして活動(1人1時間500円)。猛暑期は活動を休止する。		
11	パン出張販売会	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	圏域内に所在する障がい者作業所「へいへいぼー」のパン出張販売会をケアプラザで開催(月1~2回程度)。地域住民の買い物支援と地域内の福祉拠点間連携の一環として、障がい理解や情報共有も兼ねて開催する。	5:地域	2	毎月第2水曜日の昼間の時間帯に定期開催する。また、状況に応じて臨時開催も行い、地域住民の買い物支援、障がい理解、施設間連携を展開していく。		
12	珈琲講座(中村塾)	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	生涯学習中村塾の中で自宅でも楽しめるコーヒーの魅力をお伝えする講座を実施する。また、講座を通じて顔が見える関係づくりを構築し、ケアプラザの周知活動やコーヒーボランティアの発掘にも繋げていきたい。	5:地域		コーヒーの専門家を講師に招聘し、開催予定。飲み比べを行い、コーヒー豆による味の違いを体験する。コーヒーボランティアの人材発掘に繋がるように事業を展開していく。		
13	サービスB情報交換会	令和元年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	NPO法人おもしろカンパニーによるサービスBの活動について、圏域内で活動しているケアマネージャーと意見交換や情報共有を行い、活動の発展、充実化に繋げていく。	1:高齢者	5	サービスBを提供する側と利用する側、各々の立場からの意見を出し合い、相互理解を深めていく。年に数回開催予定。		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	ゆったりストレッチ	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	健康な高齢者の健康維持とプレレイルの段階から、健康な状態に戻したり、現段階の健康状態を維持する。高齢者同士の交流の機会とする。	1:高齢者	5	介護予防運動指導士・スポーツプログラマーの講師、藤巻氏の下、ストレッチや軽い筋力トレーニング・脳トレ体操・レクリエーションを実施。月2回開催。3月は1回のみ開催予定。		
15	中村歴史よもやま話	平成26年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	中村地域や横浜市にまつわる民話を伝承することで、地域の歴史や伝説を知り、地域に愛着を持つ人を増やす。多世代・男性が参加しやすい事業を発展、継続させる。	5:地域		「井伊直弼は横浜開港の恩人か？」をテーマに、希有な運命に翻弄された幕末の権力者、井伊直弼についての講義。講師は圏域内に在住している郷土歴史家、世取山政勝氏。4/16開催。		
16	ぼっかぼかランド	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援事業。中村地区社会福祉協議会との共催。主任児童員、ボランティアメンバーを中心に活動を展開し、参加者同士(地域の先輩ママや同世代の親同士)の情報交換・交流の場とする。	3:養育者及び乳幼児	5	地域で子育てしている養育者に対し、主任児童相談員やボランティアが相談にあたり、遊び方の支援等を行う。月1回、12月は休みとなった。中村地域ケアプラザにて開催。		
17	へいらくひよこ	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援事業。「へいらくひよこ実行委員会」との共催。主任児童員、ボランティアメンバーを中心に活動を展開し、参加者同士(地域の先輩ママや同世代の親同士)の情報交換・交流の場とする。	3:養育者及び乳幼児	5	地域で子育てしている養育者に対し、主任児童相談員やボランティアが相談にあたり、遊び方の支援等を行う。月1回、年間12回を平楽会館にて開催。		
18	障がい児・者 音楽遊び	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	元特別支援学校の教師を講師として、軽度障がい児・者の余暇支援事業。地域ボランティアの協力で実施し、障がい者を支える環境づくりをする。保護者のレスパイト、地域住民ボランティアの育成の場としても展開する。	2:障害児・者		講師の利根川氏を中心に、軽度知的障がい児が感受性を養い、自ら行動する力を育成する。5/21・8/20・11/19開催。2/18開催予定。		
19	なごやか手芸講座	平成20年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	手指を動かすことで、好きなことを楽しみながら脳の活性化を図る。地域の高齢者や地域住民が、楽しくおしゃべり出来る場。また、得意な事をボランティア活動につなげ、新しい担い手発掘・ボランティア育成の場。	1:高齢者	5	ボランティア講師を中心に、編み物やクラフトなど簡単に楽しい手芸ミニ講座。5/22・9/30開催。		
20	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者に案内をして研修を開催し、ボランティア活動を生きがいや楽しみのひとつとなるきっかけづくりを行う。ボランティア人材の発掘、育成に繋げて行く。	1:高齢者		よこはまシニアボランティアポイント事務局のテキストを元に、研修を実施する。ニーズに合わせて年数回開催予定。地域のボランティア活動の発展に繋げて行く。		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることを
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
21	八聖殿辻舌法	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させる ねらい	男性や多世代の住民が参加しやすい講座の継続。史実を掘り下げ、歴史に興味がある方が気軽に楽しみながら参加できる講座の継続。	5:地域		横浜市八聖殿 郷土資料館館長を講師に迎え、大河ドラマとリンクし歴史的背景や人物像を知り、史実を学ぶ。年1回～2回程度開催予定。6/3・10/7開催。講師は横浜市八聖殿郷土資料館館長の相澤竜次氏。		
22	七タフェスタ	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に 取り組み	中村地区社会福祉協議会主催、ケアプラザとの共催事業。地域の子ども向け企画及び多世代交流推進。毎年多くの子どもや親子連れが参加する地域行事として継続開催。	4:子ども・ 青少年	5	手作り工作や昔ながらのゲーム、作業所のパン販売、カレー等の販売。平楽中学校等多くのボランティアも参加する地域の一大事業。7/9開催。		
23	子ども工作講座	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に 取り組み	夏休み、冬休み等長期休暇中の子どもの居場所づくり。工作を通して物づくり体験で喜びを体験できる場を提供。	4:子ども・ 青少年		子ども達の感性でデザインし、オリジナリティあふれる物を創造することで、子どもの個性を伸ばす。夏休みと冬休みに開催予定。7/30・10/14開催。		
24	なかむらハロウィン	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に 取り組み	NPO法人おもいやりカンパニー、中村地区センターとの共催。圏域内の小学生や園児、未就園児向けの季節行事として開催。地域住民もボランティアとして参加し、多世代交流を図る。	4:子ども・ 青少年	5	事前のスタンプラリーやハロウィンパーティとして個性あふれる仮装を楽しみ(中村地区センター)、館内各部屋でゲームや手作りのアトラクションを楽しむ。10/21開催。		
25	和みギャラリー	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に 取り組み	館内の壁面スペース等を活用し、地域住民やサークルの作品を展示。貸館利用団体や近隣小中学校生、幼児連れの親子ら、多世代の住民の作品等を展示して、入りやすい、親しみやすいケアプラザを目指す。	5:地域	1	自主事業やサークル作品を展示。不定期で年数回開催予定。		
26	調理室大掃除	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に 取り組み	調理室利用団体、その他のケアプラザ利用団体NOボランティア活動のひとつとする。また定期的に清掃をすることで、地域ケアプラザに愛着を抱いて頂き、物品の管理に携わって頂くことで、活動時、清潔に安全に利用して頂く 意識を保持して頂く。	5:地域	1	在庫品のチェック。各所の清掃作業。8/1開催。12名参加。		
27	園児向け企画	令和5年度	5:共催(1と3)	2:発展させる ねらい	協議体「カメラ大作戦」で開催した写真展の写真を展示。園児達にも写真を見てもらいながら、地域の方々と交流を図る機会とする。また、中村地区に所在する幼稚園・保育園との施設間交流につなげる。	4:子ども・ 青少年	5	4月に開催した写真展「小さな子どもを育む地域の保育園・幼稚園」で展示した写真を展示。また、園児向けの歌と楽器のコンサートも同時開催。		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
28	クリスマス冬フェスタ	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中村地区の子供たちと地域支援者との多世代交流の場を提供すると共に、地域ケアプラザの存在と役割を地域住民に周知する機会とする。また、ボランティア創出の機会作り。	4:子ども・青少年	5	・多目的ホール:輪投げ、スマートボール、他ゲームコーナー ・ボランティアルーム:工作/スノーボール、クリスマス飾り など 12/7開催		
29	ecoクラブ中村	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	再利用可能な物づくりをすることで、エコを身近に体験するきっかけづくりをすると共に、地域住民の交流の場を提供する。	5:地域		①6/6開催。新聞を利用してエコバッグとゴミ袋作成②10/30開催。牛乳パックを利用して小物入れを作成③12/1開催。手ぬぐいを利用してあずま袋を作成。④2/16開催予定。牛乳パックを利用して眼鏡ケースを作成。		
30	カメヤ大作戦	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	「喫茶カメヤ」を活用し、元店主や地域の方々を対象とした歌声喫茶を企画。地域住民同士の交流・見守りにつながる場を提供する。	5:地域		協議体メンバーがバリスタとなり、参加者にコーヒーを提供する。また、参加者からのリクエスト曲を中心に、楽器の生演奏に合わせて歌を歌う。		
31	中村オレンジカフェ	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症に対する理解する機会の提供、また、認知症当事者やその家族が住み慣れた地域で安心して生活でき、気軽に参加できる居場所づくり。	5:地域		2ヶ月に1回のペースで、認知症等ある方含め、誰もが参加できる「中村オレンジカフェ」をケアプラザで開催		
32	出張中村塾	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザから遠方のエリアにある中村町4丁目、5丁目の住民を対象に、介護保険・介護予防・終活に必要な知識等を連続講座で学ぶプログラムを展開する。	5:地域		中村町5丁目の特養「リバーサイドフェニックス」の場所を借りて、年5回開催予定。		
33	ケアマネ、民生向け勉強会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーや民生委員に対し、司法書士が高齢者にまつわる法律知識等をわかりやすく解説し、適切な判断をしていただくための資質の育成を図る。	6:事業者	5	司法書士の協力を得て、開催予定。		
34	大人のぬり絵講座	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	「大人のぬり絵」をすることで脳の血流が良くなる点や集中力アップ、リラックス効果、認知症予防の効果があるとされており、1人でも複数人でも楽しめる「大人のぬり絵」を体験してもらう場とする。	5:地域		「大人のぬり絵」の特徴を中心に、塗り方を学ぶ。講師指導のもと、全2回の講座で1つの作品(バラの絵)を完成させる。		